

論点等説明シート

事業名 【執行府省】	被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業 (旧福島再生可能エネルギー研究開発拠点機能強化事業)【経済産業省】						
事業開始年度	平成25年度						
終了(予定)年度	平成32年度						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求
	予算の 状況	当初予算	1,080	1,080	1,080	926	
		補正予算	－	－	－		
		前年度繰越(+)	－	－	－		
		翌年度繰越(-)	－	－	－		
		予備費等	－	－	－		
		計	1,080	1,080	1,080	926	0
	執行額		1,080	1,080	1,080		
	執行率(%)		100%	100%	100%		
	当初予算＋補正予算に対する 執行額の割合(%)		100%	100%	100%		

事業の概要

国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)が東日本大震災後、福島県の要望等を受けて開設した福島再生可能エネルギー研究所(FREA)において、再生可能エネルギーに関する新技術の研究開発を支える基盤整備を行い、被災地域に所在する企業等が開発した再生可能エネルギーに関連した技術シーズに対する性能評価、品質評価等を実施することで、当該シーズの実用化に向けた技術開発を支援する。また、平成26年度より先端技術に基づく教育プログラムや技術シーズ評価企業との連携を通じて、高度な産業人材の育成を図る。

平成30年度以降は、これまでの成果等を踏まえ、FREAが研究テーマを設定し、それぞれのテーマに合った被災地企業を中心として構成される企業コンソーシアムによる再生可能エネルギー関連製品・技術の開発・事業化を重点的に支援する。

論点等

○具体的な選定理由

- ・平成29年度で事業が終了する予定であったが、事業名を変更して継続することとなったため

○論点

- ・平成29年度までの5年間の事業をどのように総括するか。
- ・その結果を30年度以降に具体的にどのようにつなげるか、新しいアウトカムは適切か。